

特別定額給付金について

令和2年4月20日、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」が閣議決定され、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ確実に家計への支援を行うため、特別定額給付金事業が実施されることになり、市では、5月15日に給付対象となる世帯に申請書を郵送した後、随時、給付手続きを行っています。

申請期間は8月17日(月)までとなっていますので、お忘れのないよう手続きをお願いします。

※申請期間は3か月間となります。

万が一、郵送された申請書を紛失された場合は、早急にご連絡願います。

○給付対象者 4月27日現在で住民基本台帳に記載されている方(芦別市に住民票がある方)

○給付額 給付対象者1人につき10万円

○申請方法

①郵送された申請書に必要事項を記入し、必要書類のコピーを添えて、返信用封筒により郵送申請

②マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルによるオンライン申請

※オンライン申請について詳しくは新型コロナウイルス対策室へお問い合わせください。

○給付方法 原則、口座振込とします。なお、口座をお持ちでない方については窓口での現金給付となりますのでご相談ください。

●詳細 新型コロナウイルス対策室(内線451～454)



★市長だより★

36



新型コロナウイルス感染症に関する「緊急事態宣言」が5月末をもって解除される見込みですが、この市長だよりが市民皆様のお手元に届くまで、是非そうあつてほしいと願うと同時に、「感染拡大への予防」と「社会・経済・生活の維持」の両立が求められることから、今後の国や道の適切な判断と対応に期待しつつ、市としても、国や道ともしっかりと連携し、市民皆さんの暮らしと健康を守り、地域経済の活力再生に寄与できるよう全力で取り組み、コロナ禍を乗り越えてまいりたいと考えております。

市庁舎整備に関しまして、4月に予定していた再度の「まちづくり懇談会」や「市民検討委員会」が新型コロナウイルスの感染拡大の恐れから開催ができなかったこともあり、新型コロナウイルスが落ちつく頃を見定め、できれば秋口に、改めて市民皆様との話し合いの場(まちづくり懇談会)を通じ、それまでの経緯や、すでに実施した各種アンケートでの意見等関係資料の配布と説明を併せ、率直な意見交換をさせていただくとともに、市議全議員の皆様とも協議を重ねながら、さらに検討を加えたいと考えております。

道立北の森づくり専門学院(北森カレッジ)の今年度における本市での実習に關し、学院側から、コロナ感染拡大防止

のため、学院生の移動実習を控え、5月から9月にかけて予定されていた旧常磐小学校等での実習を今期は行わず、本校近郊で実施し、冬季の芦別実習については、今後の推移を見ながら検討したい旨の報告があり、残念ではありますが事情やむを得ないものと受け止め、来季に向けた受け入れ態勢を整えてまいります。

朗報が一つ届きました。芦別と美瑛間で未開通(12・9キ)となっている、国道452号の整備に關しまして、令和2年度の北海道開発局予算に芦別側「盤の沢道路・鏡トンネル」の着工予算が確保(14・5億円)されたことの報告を同局札幌開発建設部からいただきました。

長年の要望の一つであったトンネル着工の決定を見ましたことは、路線開通実現に大きく前進する希望の光を得た思いで大変喜ばしく思っております。

これまで市民皆様のご支援と沿線市町で構成する建設促進期成会、市議会、商工会議所、伊達前参議、稲津代議士はじめ関係国会議員の皆様並びに関係者皆様の力強いお力添えのおかげと感謝の気持ちで一杯です。

これを契機に、1日も早い開通実現に國等への要望活動を一層推進してまいります。

芦別市長 萩原 貢